

## 一般社団法人下川口家めぐみ

～高齢者元気で楽しく農作業～



耕作放棄地の再生作業



干し芋づくり

### 経緯

- 2001年の西南豪雨による被害に加え高齢化が進んだことにより、耕作を諦め放棄された田に、竹や草が生え始めた。
- 手付かずになっていた耕作放棄地の再利用をしてはどうかと市から勧められ、協力者を募り、耕作地として再生したことが活動の始まりである。

### 取組内容

- 芋14a、イタドリ13a、シークワサー55aを栽培。
- 芋は干し芋に、イタドリは塩漬けに、シークワサーは果汁にして販売するほか、製氷業者に依頼したかき氷用のシークワサー氷を、かき氷販売業者へ納品開始。
- 植付けや収穫は、高齢者、保育園児、障がい者がそれぞれの持てる力を発揮し、協力して行っている。

### 活動の効果

- 高齢者や障がい者にとって、交流の機会が増えたことや、自分が人の役に立ち助けになっていると実感を得ることができている。
- 地域の伝統食品である「芋餅」の原料になる干し芋不足を解消し、安定供給につながった。
- シークワサーの栽培により、土佐清水市のPRが図られている。

### 応募団体からのアピール・メッセージ

自然豊かな住み慣れた地域で、支え合い助け合って農作業を楽しみながら、「元気で長生き」を合言葉にこれからも頑張りたいと思います。